

令和7年度

第2学年数学科年間指導計画・評価計画

月	単元名	時数	評価規準 (1)知識・技能 (2)思考・判断・表現 (3)主体的に学習に取り組む態度	評価方法
5	1章 文字式を使って説明しよう 【式の計算】	13	(1) ・簡単な整式の加減法及び単項式の乗除法の計算をすることができる。 ・具体的な事象の中の数量の関係を文字で用いた式で表したり、式の意味を読み取ったりすることができる。 ・文字を用いた式で数量及び数量の関係を説明できることを理解している。 ・目的に応じて、簡単な式を変形することができる。	テスト
			(2) ・具体的な数の計算や既に学習した計算の方法と関連付けて、整式の加減法及び単項式の乗除法の計算の方法を考察し表現することができる。 ・文字を用いた式を具体的な場面で活用することができる。	テスト レポート
			(3) ・文字を用いた式のよさを実感して粘り強く考え、文字を用いた式について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、文字を用いた式を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。	ノート 行動観察
6	2章 方程式を利用して問題を解決しよう 【連立方程式】	12	(1) ・二元一次方程式とその解の意味を理解している。 ・連立二元一次方程式の必要性和意味及びその解の意味を理解している。 ・簡単な連立二元一次方程式を解くことができる。	テスト
			(2) 一元一次方程式と関連付けて、連立二元一次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・連立二元一次方程式を具体的な場面で活用することができる。	テスト レポート
			(3) ・連立二元一次方程式のよさを実感して粘り強く考え、連立二元一次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、連立二元一次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。	ノート 行動観察
7 ～ 9	3章 関数を利用して問題を解決しよう 【一次関数】	18	(1) ・一次関数について理解している。 ・事象の中には一次関数として捉えられるものがあることを知っている。 ・二元一次方程式を、関数を表す式とみることができる。	テスト
			(2) ・一次関数として捉えられる二つの数量について、変化や対応の特徴を見だし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 ・一次関数を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。	テスト レポート
			(3) ・一次関数のよさを実感して粘り強く考え、一次関数について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、一次関数を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。	ノート 行動観察
11	4章 図形の性質の調べ方を考えよう 【平行と合同】	14	(1) ・平行線や角の性質を理解している。 ・多角形の角についての性質が見いだせることを知っている。	テスト
			(2) ・基本的な平面図形の性質を見だし、平行線や角の性質を基にしてそれら確かめ説明することができる。	テスト レポート
			(3) ・平面図形の性質のよさを実感して根なり強く考え、平面図形の性質について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。	ノート 行動観察

月	単元名	時数	評価規準 (1)知識・技能 (2)思考・判断・表現 (3)主体的に学習に取り組む態度		評価方法
12月	5章 図形の性質を見つけて証明しよう 【三角形と四角形】	20	(1)	・平面図形の合同の意味及び三角形の合同条件について理解している。 ・証明の必要性和意味及びその方法について理解している。	テスト
			(2)	・三角形の合同条件などを基にして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめたり、証明を読んで新たな性質を見いだしたりすることができる。 ・三角形や平行四辺形の基本的な性質などを具体的な場面で活用することができる。	テスト レポート
			(3)	・証明のよさを実感して粘り強く考え、図形の合同について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたりしている。	ノート 行動観察
2月	6章 起こりやすさをとらえて説明しよう 【確率】	11	(1)	・四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを整理し箱ひげ図で表すことができる。	テスト
			(2)	・四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り、批判的に考察し判断することができる。	テスト レポート
			(3)	・四分位範囲や箱ひげ図のよさを実感して粘り強く考え、データの分布について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、四分位範囲や箱ひげ図を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたり、多様な考えを認め、よりよく問題解決しようとしたりしている。	ノート 行動観察
3月	7章 データを比較して判断しよう 【データの比較】	4	(1)	・多数回の試行によって得られる確率と関連付けて、場合の数を基にして得られる確率の必要性和意味を理解している。 ・簡単な場合について確率を求めることができる。	テスト
			(2)	・同様に確からしいことに着目し、場合の数を基にして得られる確率の求め方を考察し表現することができる。 ・確率を用いて不確定な事象を捉え考察し表現することができる。	テスト レポート
			(3)	・場合の数を基にして得られる確率のよさを実感して粘り強く考え、不確定な事象の起こりやすさについて学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、確率を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたりしている。	ノート 行動観察